



乳がん検査を 受けてみませんか？

乳がんになる人は年々増加しており、今や**9人に1人**はなるといわれています
乳がんは**早期発見で90%が治療効果の期待できる病気**です
大切な日常を守るため、乳がん検診を受けてみませんか

健診センターでは2025年11月にマンモグラフィの装置が新しくなりました。
従来の装置と比べて**少ない被ばく線量**で撮影が可能なおうえ、
圧迫時の**痛みが軽く感じる機能**がつき、身体的な負担が軽くなっています。

当施設の乳がん検診では検査から診察まで
全て**女性スタッフが担当**します。

ご予約・ご不明な点をお尋ねの際は
以下にご連絡ください

お問い合わせ先
戸畑共立病院 健診センター
TEL:093-871-6025



料金プラン

市がん検診

対象者：40歳以上の女性

検査内容：視触診、マンモグラフィ

料金：1,000円（税込）※70歳以上は無料

2年に1回検査を受けることが国から推奨されています

女性検診「レディック」

視触診、マンモグラフィ：6,600円（税込）

視触診、乳腺エコー：5,500円（税込）

視触診、マンモグラフィ、乳腺エコー：11,000円（税込）

視触診のみでの乳がん検診はお受けいただけません

忙しい日常で健診の時間を作るのは大変なことだと思います。

しかし、自分の体を守れるのは今の自分だけなのです。

「もしも」を「安心」に変えるため、

ぜひとも定期的に健診を受けてください

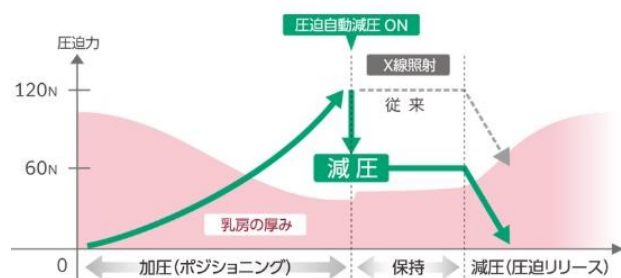


当施設のマンモグラフィ撮影は
撮影認定診療放射線技師がおこなっています

装置が新しくなったことで変わったポイントを4つご紹介します

①なごむねボタン搭載

乳房圧迫完了後に**圧迫圧を減圧する機能**です
従来よりも最大圧となっている時間を低減します
実際に以前より痛みが少なくて楽だったという
声も沢山いただいています



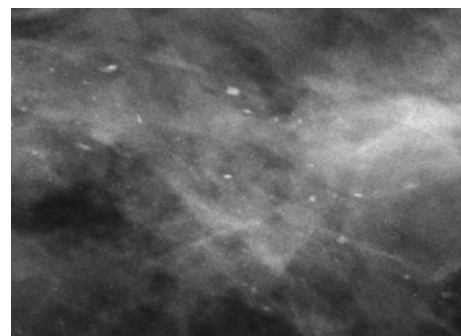
FUJI FILM 株式会社 HP 引用

②被ばく線量の低減

マンモグラフィの平均乳腺線量*の基準は 2.4mGy となっています
当施設では従来の装置でも 1.98mGy と基準以下の線量で撮影していましたが
今回導入した装置では 1.12mGy と基準の半分程度の線量で撮影が可能です
* 平均乳腺線量：マンモグラフィ検査で乳房が受ける X 線の平均線量

③従来装置と比較して画質が向上

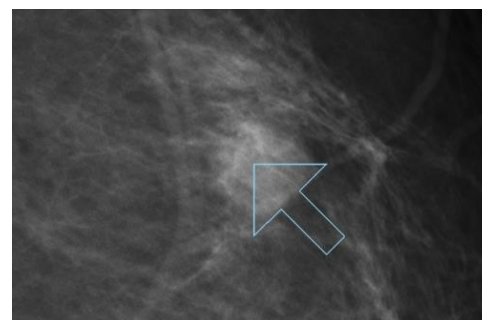
乳がん検診ではがんの初期段階となる微小石灰化を見つける事が重要であり、
そのためには高画質であるかが大事になります
今回導入した装置では従来装置よりもより高画質に
微小石灰化を表現できるようになり、
より診断しやすい画像を提供できます



微小石灰化の形状までハッキリみえます

④AI による所見の自動判定

装置導入と同時に AI 判定機能も導入されました
自動検出された病変部の候補の位置を画像上に
マーカーで表示して医師に示すことによって
見落としを減少させる機能が導入されました
この AI 機能を利用すれば 1 人の医師が読影しても
2 人で読影した場合と同等となるという結果がでています



所見のある部位に自動でマーカー表示